

### 1. 地域で保全管理していく農用地及び施設

(1) 農用地 ※活動計画書に記載されている数量

認定面積		交付面積	
田	〇,〇〇〇 a	田	〇,〇〇〇 a
畑	〇,〇〇〇 a	畑	〇,〇〇〇 a
計	〇,〇〇〇 a	計	〇,〇〇〇 a

(2) 水路、農道、ため池 ※活動計画書に記載されている数量

水路：	L =	〇.〇 km
農道：	L =	〇〇.〇 m
ため池：	N =	〇〇.〇 ヶ所

施設の位置：別添図面のとおり

(3) その他施設等 ※その他の施設の該当がない場合は削除

水路：	N =	〇.〇 ヶ所	
ため池：	N =	〇.〇 ヶ所	

(長寿命化で施工したものを記載した)  
施設の位置：別添図面のとおり ※新たに作成

### 2. 地域の共同活動で行う保全管理活動

(1) 農用地について行う活動 ※活動計画書の活動項目等を記載

- ・ 遊休農用地発生状況の確認 年 ○ 回実施
- ・ 遊休農用地発生防止のための保全管理 年 ○ 回実施
- ・ 農用地法面の草刈など 年 ○ 回実施
- ・ 異常気象時の対応 随時実施

(2) 水路、農道、ため池について行う活動 ※活動計画書の活動項目等を記載

- 1) 水路
- ・ 泥等の堆積状況の確認 年 ○ 回実施
  - ・ 水路及び付帯施設（調整施設等）やその周辺の草刈・泥上げ 年 ○ 回実施
  - ・ 異常気象時の対応 随時実施

- 2) 農道 ※活動計画書の活動項目等を記載
- ・ 路面、法面状態の確認 年 ○ 回実施
  - ・ 路肩、法面の草刈 年 ○ 回実施
  - ・ 側溝の泥上げなど 年 ○ 回実施
  - ・ 異常気象時の対応 随時実施

- 3) ため池 ※活動計画書の活動項目等を記載
- ・ 施設状況の確認（動作確認等） 年 ○ 回実施
  - ・ 法面や取水施設周辺の草刈 年 ○ 回実施
  - ・ ため池の泥上げなど 年 ○ 回実施
  - ・ 異常気象時の対応 随時実施

(3) その他施設について行う活動 ※活動計画書の活動項目等を記載

- ・ ゲート類の適正管理（注油など） 年 ○ 回実施
- ・ 長寿命化で設置等した施設の適正管理 年 ○ 回実施

### 3. 地域の共同活動の実施体制

#### (1) 組織の構成員、意思決定方法

※協定書又は規約等に添付している構成員の一覧表を利用

構成員： ○○自治会・○○農業法人・○○親水公園愛護会  
○○長寿会・○○育成会

意思決定方法： 各組織ごとの総会及び年1回の自治会総会において決定

#### (2) 構成員の役割分担

※活動組織の規約を利用または内規を利用

##### ① 農用地について行う活動

- ・ 遊休農用地発生状況の確認 : 農業者
- ・ 遊休農用地発生防止のための保全管理 : 農業者
- ・ 畦畔・農用地法面の草刈 : 農業者

##### ② 水路、農道、ため池について行う活動

- ・ 泥等の堆積状況の確認 : 農業者・非農業者
- ・ 水路及び付帯施設（調整施設等）の周辺の草刈 : 農業者・非農業者
- ・ 水路及び付帯施設（調整施設等）の泥上げ : 農業者・非農業者
- ・ 路面、法面状態の確認 : 農業者・非農業者
- ・ 路肩、法面の草刈 : 農業者・非農業者
- ・ 側溝の泥上げ : 農業者・非農業者
- ・ ため池の施設状況の確認（動作確認等） : 農業者・非農業者
- ・ ため池の法面や取水施設周辺の草刈 : 農業者・非農業者
- ・ ため池の泥上げ : 農業者・非農業者

##### ③ その他の施設について行う活動

- ・ 農業施設（ゲート類）の適正管理（注油など） : 農業者

### 4. 地域農業の担い手の育成・確保

#### (1) 担い手農家の育成・確保

※担い手について話し合った内容について記載してください。

- ・ 活動組織において主要な役割を果たす農業者のうち、地域農業の担い手となる農業者の育成は、活動組織の体制の強化につながることから、担い手の育成確保に努める等。
- ・ 地域の農業の現状等を話し合い将来に向けた話し合いの結果を記載する。

#### (2) 農地の利用集積

※農地集積の現状等について話し合った内容について記載してください。

- ・ 耕作放棄地にならないよう、○○農業法人を中心として、農用地の状況、耕作者利用状況の確認を行い、農用地の適正管理を行う等。
- ・ 今後中間管理機構を利用した農用地の集積にも力を入れていきたい等。

### 5. 適切な保全管理に向けて取り組む活動・方策

※作成後5年程度を見通し、今後の課題、目指すべき姿、そのために取り組むべき活動・方策を記載する。または農地維持活動の中での推進活動等毎年行っている活動を参考に考えてみる。

- ・ 地域住民による地域共有の資源である農用地・農業用水・農道・ため池等の保全管理を継続して行う等。
- ・ 地域の多面的機能の環境を守る担い手を育成するため、地域住民と連携した清掃活動や地域交流会（感謝の集い）や農村環境保全活動を継続し、これらを通して地域住民に農業や環境の大切さと親しむ心を育てる等。